

見積明細に計算式を設定しよう!



見積書の明細入力って数が多いと時間が掛かるし、金額の入力ミスも心配。 見積商品の個数と単価から金額を計算してくれないかな。



明細行に四則演算の計算式を設定できます。例えば見積書の明細行ごとに個数と単 価から金額を算出します。さらに各行の金額を集計した合計額も自動で表示します。



実際に設定してみよう!



笑顔の先に、価値がみえる

明細項目の確認:[明細設定]画面

* 今回は、[数量]と[単価]を掛けた値を[金額]に表示する設定を行います。 * [数量]、[単価]、[金額]といった計算式で使用する項目が揃っていることを確認してください。



STEP

STEP

計算式設定画面の起動:[明細設定-処理順設定]画面

* 金額を自動で算出するため、計算式を設定する画面を起動します。



STEP **4**

計算式の設定:[計算式設定]画面

* 明細行の金額を自動で算出するため、[数量]項目*[単価]項目の計算式を設定します。 * QuickCreatorは、計算に使用する項目や演算子を選択操作で追加できます。(手入力不要)



STEP

5

合計金額の設定:[プロパティ]画面

* 明細部の金額の合計(集計値)を表示する項目をあらかじめ設定しておきます。

* STEP5終了後に明細設定画面に戻り、保存を実行します。続けてQuickCreatorの[ファイルー閉じる] メニューから、システム生成を実行してください。

